

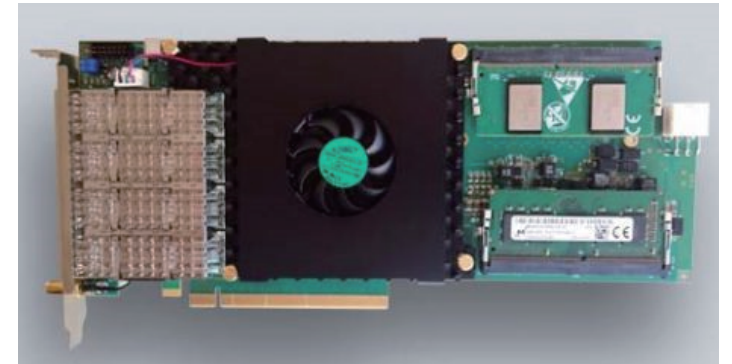
Fiberblaze Network Intelligent Adaptor



Fiberblaze Full Duplex 100Gbps Ethernet adaptor fbC2CGg3

Fiberblazeの新型100Gbps EthernetアダプタであるfbC2CGg3は、2つのQSFP28/QSFP+トランシーバパッケージを実装し、1つのアダプタで4つのEthernetメディアレート(100G/40G/25G/10Gbps(*))に対応した新世代のキャプチャアダプタです。

ホストバッファ(サーバメモリ)への転送速度は、224GBbpを実現し、取りこぼしの無い全二重100Gbps Ethernetトラフィックの取得が可能です(**)。

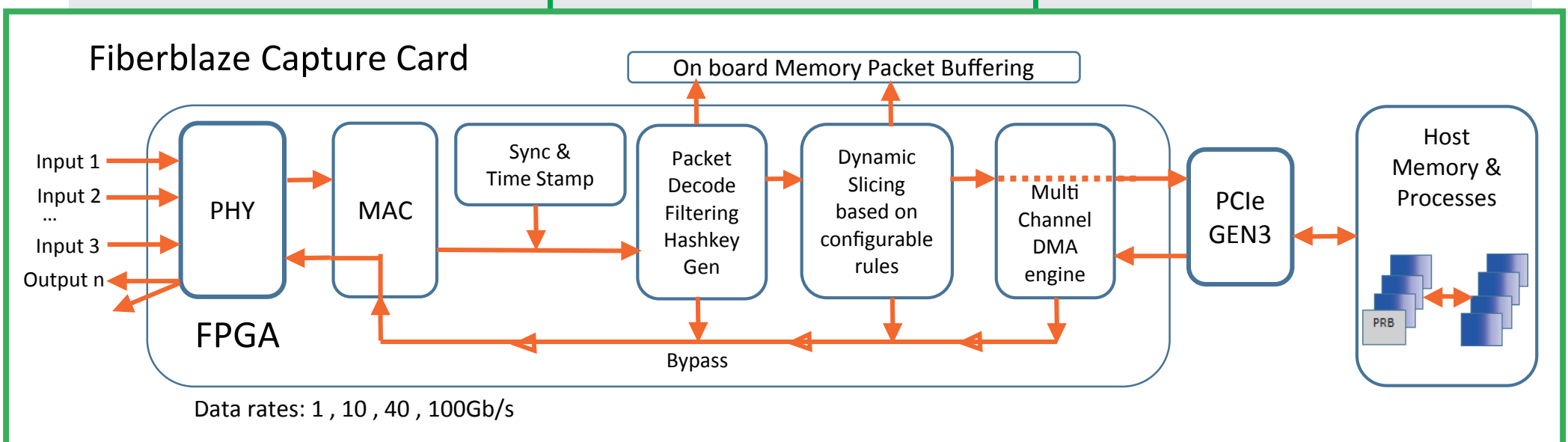


* 近日対応予定。
** 別途、オンボードPCIe Gen3 x16Lane 拡張コネクタオプションが必要となります。(要PCIe Gen3 x16Lane 2スロット)

ネットワーク I/F:	外部バス:	ハードウェア仕様:
<ul style="list-style-type: none"> 物理 I/F : 2 x QSFP28 メディアレート : IEEE802.3 10/25/40/100GE ポート数 : <ul style="list-style-type: none"> QSFP28 : 2x100G、8x25G (近日 4x50Gbps 対応) QSFP+ : 2x40G、8x10G 	<ul style="list-style-type: none"> PCIe Gen3 x16 - x1 or x2(*) (* アダプタ上の帯域幅用 PCIe Gen3 x16 Lane 接続コネクタ使用時) 	<ul style="list-style-type: none"> 寸法 : 111x254mm (Full Height, 3/4 Length) 重量 : 320g 動作環境 : 0-55°C、20-80% 環境要件 : RoHS、CE 準拠
対応メディア:	オンボードメモリ:	ハードウェアモニタ機能:
<ul style="list-style-type: none"> QSFP28 : <ul style="list-style-type: none"> - 2 x 100GBASE-SR4, 100GBASE-LR4, 100GBASE-PSM4, 100GBASE-CWDM4, 100GBASE-CLR4, 100GBASE-CR4, 100GBASE-ER4 - 8 x 25GBASE-SR, 25GBASE-LR, 25GBASE-CR, (近日対応 4 x 50GBASE-SR2, 50GBASE-LR2, 50GBASE-CR2) QSFP+ : <ul style="list-style-type: none"> - 2 x 40GBASE-SR4, 40GBASE-LR4, 40GBASE-PSM4, 40GBASE-IR4, 40GBASE-CWDM4, 40GBASE-ER4, 40GBASE-ZR4, 40GBASE-CR4, - 8 x 10GBASE-iSR 	<ul style="list-style-type: none"> 16GB(64bit DDR4) 	<ul style="list-style-type: none"> オンボード温度センサ オンボードマルチカラーステータス LED ポートリンクステータス LED (API 経由での情報取得可能)
性能:	遅延:	SOFTWARE API:
<ul style="list-style-type: none"> キャプチャレート : ラインレート (バースト・連続共) 	<ul style="list-style-type: none"> アダプタからホストメモリ : 3.2ns 以下 ホストメモリからアダプタ (Tx ポート) : 3.2ns 以下 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての Fiberblaze アダプタで共通な API WinPCAP, LibPCAP コンパチブル C コンパチブル API (DLL/Shared library) Windows , Linux , FreeBSD ドライバを具備 パケットリングバッファ (PRB) を介したマルチ DMA アクセス 最大 64ch のホストバッファ (リングバッファ) 最大 255ch のトラフィックリダイレクト機能 エラーハンドラー機能 SW ライブラリの追加不要
タイムスタンプ:	タイムスタンプ同期:	PERFORMANCE:
<ul style="list-style-type: none"> 分解能 : 3.2ns 確度 : 20ns 以下 	<ul style="list-style-type: none"> PPS 同期 (SMA コネクタ) PTP クライアント同期 (RJ45) 複数のアダプタ間で同軸ケーブル接続 (SMA コネクタ) による PPS 同期 	<ul style="list-style-type: none"> ハードウェアフィルタの有無によらず、ラインレートキャプチャが可能 外部バスとして PCIe Gen3, Gen2, Gen1 に対応
FPGA ファームウェア:		
<ul style="list-style-type: none"> フェールセーフ対応デュアルブートイメージ API 及び付属ツールによるオンサイトアップグレード 		

Fiberblaze キャプチャアダプタの構成は、FPGA ファームウェアと C コンパチブルの API(fbCAPTURE) からなり、Linux 及び Windows を介して各種アダプタのパフォーマンスを完全に引き出す事ができます。各キャプチャアダプタは、ラインレート環境下でのパケットロス回避を為に、強力な FPGA と大容量の高速メモリによって構成されています。一般的な API を用いる事で、ソフトウェアの統合を繰り返す事無しに、1G,10G,40G,100G への移行を容易に行う事が出来ます。

SERVER LOAD BALANCING :	PACKET SLICING :	NETWORK CONNECTIVITY :
<ul style="list-style-type: none"> 最大 64 個の DMA チャンネル 各チャンネルからのパケットを、複数のホストプロセッサ (CPU) に割り当てる事で負荷分散を実現 受信した同一ストリームを複数の DMA チャンネルにコピー可能 ホストのリソースを使う事無くアダプタ内で 2,3,5,N タプルハッシュ及びフィルタールールを適用可能 	<p>メモリやストレージ容量を節約する包括的なパケットスライス機能。</p> <ul style="list-style-type: none"> 固定長 特定ヘッダ及びユーザ定義のオフセットによるダイナミックスライス 	<ul style="list-style-type: none"> メディアレート : 10M,100M,1G,10G,40G,100Gbps (モデルに依る) 対応メディアモジュール : SFP, SFP+, QSFP+, CFP4,QSFP28 (モデルに依る) SPAN ポート及び L1TAP を介したストリームの取得に対応 Ethernet メディアオートネゴシエーション機能 スパン / ミラーポート及びインライン TAP による接続に対応
FILTERS :	PACKET DESCRIPTOR :	NETWORK STATISTICS :
<p>リアルタイムで定義 / 統合可能な包括的なハードウェアフィルタ機能。(レンジフィルタ、パターンフィルタ、マッチフィルタ、True or False 等、各種関数も提供)</p> <ul style="list-style-type: none"> リンクレイヤ : ARP, Tunnels(L2TP), MAC, VLAN incl.VLAN in VLAN, MPLS, etc. インターネットレイヤ : IPv4, IPv6, ICMP, RIP, OSPF, ECN, etc. トランスポートレイヤ : UDP, TCP, SCTP, etc アプリケーションレイヤ : FTP, HTTP, LDAP, POP, RTP, SIP, SMTP, Telnet, GTPv1+v2, RNSAP, RANAP,SIGTRAN, GTP-U ペイロードヘッダ、etc. エラーパケット 	<p>アダプタ上で以下のパケットヘッダを付与。</p> <ul style="list-style-type: none"> PCAP ヘッダ 拡張ヘッダ各種 	<p>RFC2819 RMON1 のサブセットに準拠した統計機能、各統計情報は 1 秒間隔で提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> Network counter : オクテット数 ,CRC アレイメント エラー数, アンダーサイズパケット数, オーバーサイズパケット数, ジャバパケット数, 他 インターフェース毎に個別のカウンタを提供 API を介して取得可能
	PACKET PROCESSING :	ON BOARD SENSOR READINGS :
	<p>GTP Layer2-5 を含め、一般的な全てのプロトコルの構文解析及び正規化が可能。各フィールドは、ダイナミックオフセット機能により、ホストアプリケーションが、プロトコルスタックを処理する必要なく、関連したフィールドに直接アクセスが可能。ホストリソースの使用を低減すると共にアプリケーションの高速化が可能。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 温度 (現在、最小、最大) 光モジュール出力 ポートのリンク状態 API を介して取得可能
	DE-DUPLICATION :	
	<p>アダプタ上で重複パケットを削除。ホスト上で不要な処理を低減し、アプリケーションの高速化が可能。</p>	
	IP DEFRAGMENTATION :	
	<p>フラグメントされた IP パケットをアダプタ上で再構成。ホスト CPU の消費リリースを低減。</p>	



お問い合わせ



株式会社コムワース 通信機器営業部
 TEL:03-3777-0888 FAX:03-3772-8497
 URL:http://www.comworth.co.jp
 Mail:info2@comworth.co.jp